

商工会女性部はまさに
元氣と安心をお届けしています。

はちみつ通信

郷土料理やフラダンス、 おもてなし交流事業で 九十九里をPR 九十九里町商工会女性部千葉県



九十九里町は、全長60kmにもおよぶ九十九里浜のちょうど中間に位置するまちです。「いわしのまち」として有名ですが、人口減少に悩んでいます。そんなまちをなんとか盛り上げたいと、女性部では以前より「いわし団子汁」など郷土料理のPRに努めてきました。「我が家の味自慢 いわし団子汁コンテスト」を主催したときは、多くのメディアに取り上げられ、いわしのまち・九十九里を大々的にアピールすること

ことができました。
2022年度には、他団体の解散により引き継いだ「フラフェスティバル in 九十九里」を女性部単独で開催し、町内でもあまり知られていなかった事業を周知し、町内外から多くの参加者、見物客に来ていただきました。九十九里音頭に「うちの子のとなりはアメリカハワイ」と唄われたまちにフラダンスはぴったりです。
2024年度は全女性連の「おもて

なし交流事業」にチャレンジしました。数多くの年間行事を抱えるなか新たな事業を加えることには不安もありましたが、少しでも多くの方に九十九里町を知ってほしいという願いから登録しました。事業内容は「フラフェスティバル in 九十九里」の会場での櫻井部長の講演と、フラダンスの披露です。

さっそく埼玉県商工会女性部連合会第3ブロックの方々をお迎えすることができ、私たちにはまだやれることがあるのだと実感しました。
今後とも部員一丸となってまちを盛り上げていきたいと思えます。ぜひ一度、九十九里町へお越しください。



上/フラフェスティバル in 九十九里
左/郷土料理のいわし団子汁 右/おもてなし交流事業

県内最少の部員数で 特産品などによる 地域振興活動を展開 吉賀町商工会女性部(鳥根県)



左/「わさびうどん」をパック詰めしてスーパーなどで販売 右/「よしかいものギフト」の晩酌セット



鳥根県吉賀町は、人口約5500人、県西部の中山間地域に位置しています。中国自動車道六日市インターチェンジを有し、西の玄関口にもなっており、九州や山陽方面へのアクセスも良好です。

吉賀町商工会女性部は、部員数20人と県内最少ではありますが、吉賀町を広くPRし、地域振興の一端を担う活動を行っています。

2023年度には、県の補助金を活用して吉賀町の特産品を詰め合わせた「よしかいものギフト」を3種類開発しました。生産者を一軒一軒まわり事業の説明を行い、ご協力をいただく



新1年生にチューリップをプレゼント

と同時に、女性部への勧誘も行って4人の加入につながりました。商品は、お中元とお歳暮に合わせて注文の受け付けを行い、観光パンフレットも同封して北海道から九州まで全国各地に発送し、まちを広くPRすることができました。
また吉賀町の特産品でもある薬わさびを活用した「わさび寿司」も開発し、イベントや地元スーパー、道の駅で販売して皆様に覚えていただき、定着させることができました。
このほか、毎年恒例になった新1年生となる子どもたちにチューリップの鉢植えをプレゼントしており、この事業は大変喜ばれています。
商工会女性部が地元でがんばっていることをもっと知っていただけるように、今後も少数精鋭ではありますが、地域振興まちづくりと商売繁盛に励んでいます。